

2014年度「研究部会活動記録」

現代政治経済研究所

部会主任名	渡会 勝義	研究部会名	経済思想史研究部会
研究課題：経済思想史における人口・貧困・福祉：その国際比較および歴史的研究			
月/日	活 動 記 録		
7月29日（火）	<p>テーマ：「経済思想史の研究」</p> <p>場所：現政研会議室</p> <p>時間：16:00～20:00</p> <p>発表者：水野忠尚（経済学研究科博士課程）、リュウ・シン（経済学研究科博士課程）、間嶋豊弘（経済学研究科修士課程）</p> <p>本研究科博士課程および修士課程の学生の執筆中の論文報告を受け、討論を行った。</p>		
8月2日（土）	<p>テーマ：「リカードウの経済思想の研究」</p> <p>場所：現政研会議室</p> <p>時間：13:30～18:00</p> <p>発表者：竹永進（大東文化大学教授）、Christophe Depoortere（パリ第6大学教授）</p> <p>戦前の日本におけるリカードウ研究とリカードウの貨幣理論をめぐる研究報告を受け、討論を行った。</p>		
9月11日（木）	<p>テーマ：“Ricardo and his Contemporaries /After Ricardo”</p> <p>場所：現政研会議室</p> <p>時間：10:00～17:30</p> <p>リカードウと同時代人によるリカードウ論、およびリカードウ以後の経済学者の経済思想へのリカードウの影響についての研究報告をない学の研究者から報告を受け、討論を行った。</p>		
9月12日（金）	<p>テーマ：“International Trade and Ricardo”</p> <p>場所：現政研会議室</p> <p>時間：10:00～17:05</p> <p>Ricardo Conference Provisional Programme “Ricardo and his Contemporaries /After Ricardo”</p> <p>リカードウの国際貿易と国民の福祉に関する議論を中心とした内外の研究についての報告のあと、討論を行った。</p>		
12月26日（金）	<p>テーマ：「リカードウの経済学の研究」</p> <p>場所：現政研会議室</p> <p>時間：13:30～17:30</p> <p>発表者：佐藤滋正（リカードウ価値論への問題提起）、喜多見洋（大阪産業大学教授） （ピエール・プレヴォの経済思想）</p> <p>リカードウ解釈における問題提起と、リカードウと同時代のフランスの経済学者へのリカードウ経済学の影響の研究について、研究報告を受け、討論を行った。</p>		

2015年3月11日	<p>テーマ：「経済思想における人口・貧困・福祉」</p> <p>場所：3号館310号教室</p> <p>時間：10：30－17：30</p> <p>報告者：渡会勝義（早稲田大学）、Denis Melnik(National Research University, Russia). Raghendra Jha (National University, Australia)</p> <p>マルサスの「一般的供給過剰理論」。ロシアにおける人口と貧困、現代のインドにおける人口と貧困・人口移動、についての研究報告を受け、討論を行った。</p>
来年度の活動計画	なし。
終了の場合	<p>研究成果刊行の時期： 年 月（予定）</p> <p>研究成果の公開方法：研究論文として、学術誌にて発表する予定。</p>